第 33 回宇宙技術および科学の国際シンポジウム（ISTS）プレイベント

第2回 CanSat Competition in Oita

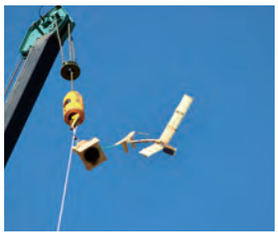
日程 2021 年 12 月 12 日（日）

会場 NBU 日本文理大学（大分市一木 1727）
22 号館・第 11 グラウンド

小型衛星と類似する技術を使用して製作される、缶サイズの小型模擬人工衛星「CanSat（無人自律型車両または無人自律型航空機）」。NBU 日本文理大学では、第 33 回宇宙技術および科学の国際シンポジウム（ISTS）のプレイベントとして県外の大学チームとの競技会を開催します。今年度は講演・競技見学会も同時開催します。この機会に是非、ご見学ください。

【競技会：第 11 グラウンド】

9：00　午前の競技（１回目投下）
12：00　技術交流会
13：00　午後の競技（２回目投下）
16：00　競技終了



【講演・競技見学会：22 号館・第 11 グラウンド】

講演・競技見学会への参加を希望される場合は以下よりお申込みください

10：00　CanSat（カンサット）競技説明
10：15　講演

テーマ『宇宙へ吹き込むグローバルトップ達の大望』

講　師：日本文理大学工学部航空宇宙工学科　中川 稔彦 教授

これまで 30 年以上、企業で “日本のロケット開発” に携わってきた中川教授が「大分スペースポートにもつながる・・世界のビリオネア達が宇宙産業拡大の中で起こしている牽引役的な事業の進展」について、講演します

11：00　競技会・技術交流会見学（～13：00）

※競技会、講演・競技見学会ともに雨天中止（12 月 10 日（金）に決定）

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策について	以下のサイトに記載の注意事項を必ずご確認の上、感染拡大防止対策の徹底にご協力ください

NBU NIPPON BUNRI UNIVERSITY 日本文理大学

イベントの詳細及び見学申込は以下 URL または右記 QR コードよりご確認ください
https://sites.google.com/nbu.ac.jp/cansat-competition-in-oita
【問合先】CanSat Competition in Oita 事務局 / ✉cansat@nbu.ac.jp
【主　催】日本文理大学・第 33 回 ISTS 大分別府大会地元事業実行委員会